

## 会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	令和4(2022)年度 第1回社会教育委員会		
開催日時	令和4(2022)年6月23日(木) 午後2時から午後3時まで		
開催場所	みよし市役所6階 601・602会議室		
出席者	委員長 秋松成喜 副委員長 鈴木輝二 委員 野口尚子、大地由美子、富永涼輔、岡本清則、原田和隆、日置睦親 浅井博人  今瀬教育長、富田教育部長、木戸教育部次長兼教育行政課長、村山資料館館長、 林スポーツ課長、二子石生涯学習推進課長兼図書館長、溝口主査、山内地域学校 協働活動担当 (計17名)  傍聴者：0人 欠席者：2人		
次回開催予定日	令和4(2022)年11月下旬		
問合せ先	みよし市教育委員会教育行政課 担当者名 溝口 電話番号 0561-32-8028 ファックス番号 0561-34-4379 メールアドレス kyouiku@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録全文</li> <li>・議事録要約</li> </ul>	要約した理由	
審議経過	協議・報告事項 1 協議事項 (1)社会教育委員関係について (2)令和4(2022)年度教育行政方針 (3)令和4(2022)年度社会教育関係事業及び社会体育関係事業の概要について ① 教育行政課の概要 ② 資料館の概要 ③ スポーツ課の概要 ④ 生涯学習推進課の概要		

<p>会議録 開会 木戸教育部次長 兼教育行政課長</p>	<p>定刻になりましたので、本年度第1回目の社会教育委員会を開催します。礼の交換を行います。 皆様、ご起立をお願いします。 「一同礼」。ご着席ください。ありがとうございました。 本日の会議には、中村委員並びに大村委員については所用により欠席されるとの連絡をいただいています。 ここで御報告を申し上げます。 岡本委員が去る6月3日に愛知県社会教育委員連絡協議会より表彰を受けられました。 長年にわたり社会教育に対し多大なる貢献をされてきた御功績を称えお祝いを申し上げます。おめでとうございます。</p>
<p>1 委嘱状交付 木戸教育部次長 兼教育行政課長</p>	<p>令和3年度末で任期が満了したことに伴い、本年度より2年間、皆様に新たに社会教育委員をお願いしてまいりたいと存じますので、よろしく願いいたします。 本来であれば、ここで、教育長より委嘱状を交付させていただくところではございますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、省略し、お手元に配付させていただきましたので、御了承願います。</p>
<p>木戸教育部次長 兼教育行政課長</p>	<p>委員の名簿が資料1ページに掲載させていただいています。本日の会議ですが、中村委員及び大村委員が所用により欠席されると御連絡をいただいていますので御報告いたします。</p>
<p>2 あいさつ 木戸教育部次長 兼教育行政課長</p>	<p>それでは、はじめに、今瀬教育長がごあいさつ申し上げます。</p>
<p>今瀬教育長</p>	<p>お忙しいところ第1回社会教育委員会へ御出席いただきありがとうございます。 社会教育は学校教育とは違う分野であり、多岐にわたり生涯学習、スポーツ、文化芸術、家庭教育等が含まれます。今こうした学校教育以外の部分の重要性を痛感しています。皆様の御意見をお聞きしながらみよし市の社会教育の進展を図ってまいります。 今日、それぞれの課から本年度の目標の説明がありますが、大きな部分といたしまして、地域が子どもを支えるコミュニティ・スクール、地域学校協働本部を作りまして進めています。昨年、三好中学校、それから北中、南中、三好丘中も秋、それから小学校にも拡大し、来年度は全市で地域の人たちと学校が力を合わせていきましょうという動きになっています。 それから、みよし市の体育祭をリニューアルいたしましてみよし市スポーツ祭ということで気軽に皆さんが参加できるようなイベント形式にいたします。マラソン大会等も時代に即したやりかたを考えています。 今後におきましても、皆様方から貴重な御意見をいただきながら進めてまいります。</p>
<p>3 自己紹介 木戸教育部次長 兼教育行政課長</p>	<p>今年度最初の会議ですので、委員の皆様、事務局の自己紹介をお願いしたいと思います。富永委員から順にお願いいたします。</p> <p>&lt;各委員・事務局の順に自己紹介&gt;</p>
<p>木戸教育部次長 兼教育行政課長</p>	<p>ありがとうございました。 教育長は他の公務があるため、ここで退席させていただきます。</p>

	(教育長退席)
木戸教育部次長 兼教育行政課長	それではここで、委員長及び副委員長の選出をお願いしたいと思います。みよし市社会教育委員条例第6条に「委員長は、委員の互選によって定め、副委員長は、委員のうちから委員長が指名する。」と定められていますので、委員の皆さまから委員長の推薦をお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。
野口委員	秋松委員が経験も豊富で適任であると思いますので推薦します。
木戸教育部次長 兼教育行政課長	野口委員より、委員長に秋松委員のご推薦をいただきました。これにご異議はありませんか。  (異議なしの声あり)
木戸教育部次長 兼教育行政課長	ありがとうございました。 それでは、秋松委員、委員長席にご移動をお願いします。  (秋松委員長移動)
木戸教育部次長 兼教育行政課長	副委員長は委員長が指名することとなっておりますので、秋松委員長、副委員長のご指名をお願いします。
秋松委員長	社会教育委員としての実績・経験豊かな鈴木委員に副委員長をお願いしたいと思います。
木戸教育部次長 兼教育行政課長	副委員長に鈴木委員が指名されました。鈴木委員よろしく申し上げます。鈴木委員、副委員長席にご移動をお願いします。  (鈴木副委員長移動)
木戸教育部次長 兼教育行政課長	それでは、委員長、副委員長にそれぞれごあいさつをいただきます。
秋松委員長	只今、委員長に御推挙賜りました秋松でございます。 本日は令和4年度第1回社会教育委員会の開催ということで、皆さんにおかれましては、大変お忙しい時間帯に御出席賜りありがとうございます。 また、教育長から辞令を頂戴し、さらに皆さんから委員長を続けることのお言葉、改めて任務の重さを痛感しているところでございます。 名簿を拝見いたしますと、引き続きお願いできた方、選出団体の事情で新しくご就任いただいた方、皆さんそれぞれのお立場でご活躍の方ばかりで、大変心強く思っております。お力添えをいただきながら、3期目務めてまいりたいと思えます。よろしく願いいたします。 先に自己紹介にもございましたが、この委員会を司っていただきます事務局、教育部長、教育部次長、生涯学習推進課長、スポーツ課長の皆さんが異動で新しく就任されました。前任者同様引き続きの方々共によりしくお願い申し上げます。 遅くなりましたが、冒頭事務局から紹介がありましたように、岡本委員が愛知県社会教育委員連絡協議会総会で、功績顕著として表彰されました。私からもお祝い申し上げます。おめでとうございました。委員におかれましては、益々ご活躍を御祈念申し上げます。なお、今年度22名のうち、西三河では3名が授与されましたことを申し添えさせていただきます。 本日のこの会議、令和4年度の教育行政の方針と各事業の概要について説明が予定されています。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。 以上、簡単ではございますが、開会にあたっての御挨拶といたします。
鈴木副委員長	今、秋松委員長から指名されまして、副委員長となりました鈴木でございます。

<p>木戸教育部次長 兼教育行政課長</p>	<p>委員長の下でしっかりがんばりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。 それでは、ここからは、条例第6条第3項の規定により、委員会の取り回しを秋松委員長をお願いいたします。</p>
<p>秋松委員長</p>	<p>会議の取り回しを行います。皆様のご協力をお願いいたします。 本日の会議は公開となっておりますが、傍聴者はありませんでしたので、ご報告申し上げます。</p>
<p>4 社会教育関係について</p> <p>5 令和4 (2022) 年度教育行政方針について</p>	<p>秋松委員長</p> <p>それでは、会議を進めます。 はじめに、次第4の社会教育委員関係、5の令和4年度教育行政方針について事務局より説明をお願いします。</p>
<p>木戸教育部次長 兼教育行政課長</p>	<p>次第4番社会教育委員関係と引き続き5番令和4年度教育行政方針について御説明させていただきます。 資料の2ページをお願いします。社会教育委員の役割について、ご説明いたします。 まず、社会教育法における社会教育の定義ですが、学校の教育課程として行われる教育活動を除き、主に青少年及び成人に対して行われる、体育及びレクリエーションの活動を含む、組織的な教育活動とされております。 社会教育委員は、社会教育行政に、民間・地域の意向を反映させる趣旨で設置されるもので、社会教育に関し、教育委員会に助言するため、都道府県及び市町村の教育委員会に置かれる委員で、その職務は、社会教育に関する諸計画の立案に関すること、会議を開いて、教育委員会の諮問に応じ意見を述べること、職務を行うために必要な調査研究を行うことなどが規定されております。 続いて、3ページは、みよし市社会教育委員条例を掲載しておりまして、社会教育法を受けて、社会教育委員の設置や定数、任期等について規定しております。 続いて、4ページは令和4年度の社会教育委員会の年間行事予定です。 全員の委員さんに出席をお願いするものは、本日を含め年3回の社会教育委員の会議と、本年度は東海北陸社会教育研究大会が東海市で開催されますので、そちらへの出席です。 開催日が決定していない行事については、決定次第連絡していきます。 続いて、5ページは、みよし市教育委員会の機構図です。 教育委員会に教育部をおき、教育部には、教育行政課、歴史民俗資料館、学校教育課、学校給食センター、総合体育館にスポーツ課、図書館学習交流プラザ「サンライブ」に生涯学習推進課の4課を設置します。 6ページをご覧ください。令和4年度の教育費の当初予算総括表です。 本年度の教育費の総額は41億2,241万1千円で前年度比19.3%の減です。このうち、項5社会教育費は、6億7,613万5千円で前年度比70.2%の減となっておりますが、主な増減理由としまして、目4図書館費では、本年度、図書館システムの機器更新があり、前年度比20.5%の増、目8文化振興費は、勤労文化会館サンアートの大規模改修が昨年度までで終了となり工事費、委託料が大幅減となったため、70.2%の減、目9生涯学習推進費は、パソコン講座で使用するノートパソコンの入替が昨年度で終了し、5.6%減などとなっております。 続いて7ページは、令和4年度教育行政方針です。3月の令和4年第1回み</p>

	<p>よし市議会定例会において、今瀬教育長が今年度の教育に関する重点政策などを説明したものです。</p> <p>みよし市教育振興基本計画に基づき、共に育み、育てる、育ちあう「共育」、協力して育み、育てる、育ちあう「協育」の理念のもと、みよし市版コミュニティ・スクールの設置、小中学校における主体的・対話的で深い学びの推進ときめ細かな指導の充実、互いの連携を深めながら、生涯にわたる学びを通して人と人がつながり、子どもと大人が共に成長していくことを目指して取り組んでまいります。</p> <p>具体的には、まず7ページ中段の学校教育の振興に関する事項としまして「確かな学力の育成」、8ページの「豊かな心の育成」「健やかな体の育成」「個に応じた支援の充実」9ページの「学習環境の整備」「教育支援の充実」「教職員の働き方改革」10ページの「市内の高校・大学との連携」までの8項目について重点的に取り組んでまいります。次に生涯学習の振興に関する項目としまして「生涯学習講座の充実」「図書館サービスの推進」11ページの「郷土の歴史・文化財・伝統文化の保存と活用」までの3項目について、そして「生涯スポーツの振興」に関しましては、「行うスポーツの推進」12ページの「観るスポーツ・支えるスポーツの推進」「スポーツ環境の整備と交流・連携の促進」までの3項目について、それぞれ重点的に取り組んでまいります。</p> <p>これらの重点施策に関しましては、この後、各課からの事業概要の中で詳しく説明させていただきます。簡単ですが、教育行政方針の説明とさせていただきます。</p>
秋松委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今、事務局より次第の4と5ご説明がありましたがご意見、ご質問はありませんか。</p>
各委員	<p>【意見無し】</p>
<p>6 令和 4 (2022) 年度 社会教育関係事業及び社会体育関係事業の概要について 秋松委員長</p>	<p>続きまして、次第6 令和 4 年度社会教育関係及び社会体育関係事業の概要について事務局より順にお願いいたします。</p>
<p>木戸教育部次長 兼教育行政課長</p>	<p>令和4年度の教育行政課の概要について、ご説明を申し上げます。資料は14ページをご覧ください。教育行政課では、教育行政、制度に関すること、学校施設、設備の維持管理、社会教育・家庭教育の推進、青少年健全育成の推進等を担当しております。</p> <p>現状と課題では、校舎の老朽化が進んでおり、計画的に施設の改修を行う必要が生じていること、新学習指導要領にある「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、コミュニティ・スクールの実現に向けた取組が必要とされています。</p> <p>そこで、重点事業としまして、大きく2点を挙げております。まず1点目が、教育環境整備事業です。今年度は、ここにありますように、大きな工事を4つ進めております。一つは、三吉小学校の老朽化に伴う大規模改修工事で、今年度は3期目の最終工事分です。二つ目は、天王小学校の児童増加に対応するため、普通教室棟の建設と職員室の増築工事です。三つ目は、南中学校の老朽化に伴う大規模改修工事で、今年度は1期目の工事です。四つ目は4中学校の体育館への空調機設置工事です。次に、重点事業の2点目として、地域学校協働活動事業です。昨年度にモデル校として、三好中学校で学校運営協議会を立ち上げて活動してきましたので、今年度はこの活動を他の小中学校に広げて実施してまいります。</p> <p>続いて、令和4年度主要事業ですが、(2) 通学路の整備に関しまして、登下</p>

<p>村山資料館長</p>	<p>校の児童の安全対策として、安全のみどり線の他、ガードパイプや防犯カメラの設置を行います。(3) 私立高校の授業料補助事業では、今年度から通信課程も補助対象に拡大して充実させております。(8) 青少年健全育成事業として、先週の土曜日に少年の主張みよし市大会を勤労文化会館サンアートで開催しました。(9) 20歳の集い事業は、成人式から名称を変更し実施してまいります。</p> <p>(10) ふれあいトライアングル推進事業は、家庭・学校・地域が連携し家庭教育力の向上を図ることを目的とする家庭教育推進協議会の事業を支援するものです。(11) みよし未来塾推進事業は、家庭学習の習慣が定着していなかったり、学習が遅れがちな中学生、高校生を対象に、学習習慣を身に付ける場として開催するもので、夏休みと冬休みに市内2箇所を会場に、学習支援員を配置して無料の学習支援を行うものです。</p> <p>このほか、家庭教育を支援するための事業として、19ページに家庭教育学級について、22ページでは思春期家庭教育講座事業を載せています。いずれも、家庭での教育力向上のため、保護者を対象とした講座や研修会の開催による経費について支援するものです。</p> <p>また、前後しますが、17ページ18ページに、教育行政課の事務分掌と担当がありますので、参考にしてください。</p> <p>以上、教育行政課の概要説明とさせていただきます。</p> <p>令和4年度歴史民俗資料館、事業概要についてご説明いたします。資料の25ページをお願いします。</p> <p>はじめに、1の現状と課題についてですが、資料館では、文化財及び伝統文化の保護、保存、活用を推進してまいります。また、資料館の老朽化に対応するため、今後資料館がどのようにあるべきかを検討する必要があります。石川家住宅では、新型コロナウイルス感染症の対策を講じたうえで各種イベントを開催し、施設の周知と入館者の増加を図ってまいります。</p> <p>次に2の重点事業につきましては、福谷城跡地の整備や資料館の今後の在り方について提言をまとめる予定です。</p> <p>次に令和4年度主要事業ですが、11項目ある中の、3点目の郷土芸能伝承活動発表会開催事業ですが、昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。今年度は開催する予定です。</p> <p>次に9点目の資料館展示事業では、年4回企画展、特別展の開催や各種体験講座の開催、常設展示室の映像装置に字幕が流れるように改良します。</p> <p>11点目の石川家住宅管理事業では、毎週末に歴史体感講座、季節ごとに各種イベントの開催、また、老朽化した庭園の垣根の修繕を行います。</p> <p>資料28ページは事務分掌です。</p> <p>資料29、30ページが令和4年度第2回展示会の開催要項です。夏季企画展として、昆虫標本を中心に全国で採集されたチョウやクワガタムシなどを展示紹介するものです。以上、説明とさせていただきます。</p>
<p>林スポーツ課長</p>	<p>令和4年度スポーツ課事業概要について32ページをご覧ください。スポーツ課では、平成27年度に策定したスポーツ推進計画を中間年である令和2年度に改訂し、目標値であるスポーツ実施率の引き上げを行いました。引き続き、5つの基本目標「行うスポーツ」「観るスポーツ」「支えるスポーツ」「スポーツ施設の整備」「スポーツ交流と連携」を掲げまして、計画に沿って事業を展開しています。</p> <p>令和4年度の主要事業を6つにまとめております。本年度の取り組みとして(1)小学生スポーツ交流事業の支援につきまして、土別市との小学生によるサッカー、軟式野球における交流に加え、女子児童を対象とし、ミニバスケットボールで交流を図ってまいります。なお、夏に派遣する予定としていましたサッカー、軟式野球による交流につきましては、新型コロナウイルス感染症の危惧により、土別市との協議により中止としました。(2)ウ 旭グラウンドの改修に伴いまして、より効果的で効率的な施設整備や市民に対し良質なサービスの提供を図るため、本年度、官民連携によるPPP手法導入可能性調査を行ってまいります。(3)カヌー競技場整備につきましては、昨年度に三好池カヌーコースの更新を行い、現在運用開始しております。本年度は、三好池にて練習や大会</p>

<p>二子石生涯学習推進課長</p>	<p>が予定どおり実施できている状況であります。(5) チャレンジデー事業の推進では、本年度は5月25日に開催され、島根県雲南市との対戦には敗れましたが、参加者は半年前の7,040人から5,000人以上増えまして、12,412人となりました。以上が、事業概要となります。</p> <p>続きまして34ページに、スポーツ課事務分掌を掲載しております。スポーツ課は、私を含め10人の職員で事業を進めてまいります。</p> <p>続きまして令和4年度スポーツ事業計画一覧です。資料35ページから37ページに事業計画一覧をスポーツ課分とその他団体とを分けて掲載させていただいております。参考としてください。以上で説明を終わります</p> <p>令和4年度の生涯学習推進課 事業概要について、ご説明いたします。資料の39ページをお願いします。生涯学習推進課は、図書館、生涯学習及び文化振興に関する業務を主として行っており、図書館学習交流プラザ「サンライブ」内に事務局があります。図書館では、サービスの充実に向けて、図書、雑誌、オンラインデータベースなどを整備し、多様化する利用者の要望に応えることができるよう努めており、昨年11月からは電子書籍のサービスも開始し、より利便性を図っております。</p> <p>次に2の「重点事業」につきましても、3の「主要事業」と重なる場所がありますので、3の「主要事業」において説明させていただきます。それでは、資料の40ページをお願いします。中央図書館について、ご説明させていただきます。大半の事業が継続事業となりますが、5点目の「読書活動の推進」につきましても、おはなし会、図書館バックステージツアー、一日司書体験、読書感想文コンクールなどを予定しております。41ページをご覧ください。8点目の電子図書館サービスについては、昨年11月から利用を開始し、令和3年度末現在、約500人の登録があり、電子図書約1300冊の蔵書に対し、約2300冊の利用実績があります。9点目の「学校図書館との連携」ではありますが、職場体験学習やインターンシップの受入れを行うとともに、学校への図書資料の団体貸出や配本サービス、学校図書館のボランティア支援、学校支援用図書の購入も行っております。生涯学習に関しましては、今後10年間の計画をまとめた「第3次みよし市生涯学習推進基本計画」に「みよし悠学カレッジ講座運営事業」をはじめ、幅広い分野にわたる講座を企画・開催するなど、精力的に事業を展開してまいります。</p> <p>3点目の地区公民館運営補助事業につきましても、通常の運営費とは別に雨漏りや照明器具の劣化等の修繕依頼がありましたので、4年度予算で対応してまいります。文化振興に関しましては、11月に文化祭、芸能発表、茶会、12月に公募美術展、その他市民茶会を開催する予定です。</p> <p>資料42、43ページに事務分掌、44、45ページに年間計画がありますので、良ければご覧ください。以上、説明とさせていただきます。</p>
<p>秋松委員長</p>	<p>ただ今、事務局よりご説明がありましたが、本年度の事業概要等についてご意見、ご質問はありませんか。</p>
<p>鈴木副委員長</p>	<p>14ページの(2)ですが、去年までは主要事業になっていたのですが、今年度は重点事業に格上げとなっておりますが、理由があるのですか。</p>
<p>木戸教育部次長兼教育行政課長</p>	<p>地域学校協働活動事業ですが、昨年度は三好中学校をモデル校として実施していたのを今度はその活動を他の3中学校に広め、小学校も三好丘小学校とかいくつかの小学校に広げて取り組む予定のため、重点事業に位置付けしたものです。</p> <p>コーディネーターがどんな活動ができるか学校と協議しながら事業を進めているところです。三好中学校でもまだ模索状態ではありますが、協議を進める中で実施可能な事業を実施していただいているところですので、ゆくゆくは全校に広げてコミュニティ単位で、また中学校と小学校と連携をしながら拡張していけると考えています。</p>
<p>山内地域学校</p>	<p>これからの学校の未来について、先月文部科学省の研修会に出させていただきます。</p>

協働活動担当	<p>き、様々なことを学校だけで抱えている時代ではなく、地域と一緒に子どもたちを支えていくと同時に地域の活性化のためにも学校に地域の宝物が通うわけですので、地域の力が寄っていくという時代になっていくだろうと強く推し進めているところです。これは教育行政課や学校教育課だけでなく、スポーツ課や県によっては生涯学習課がメインでやっているところもあり、総出でやっていくことを教育長からも指示いただいております、社会教育という本を見てもいろいろコミュニティ・スクールについて書かれていると思いますので、ぜひお力をいただきますようお願いいたします。</p>
鈴木副委員長	<p>トライアングル事業も似たような事業と思うのですが、これはこれで違う事業としてやっていくのですか。</p>
木戸教育部次長 兼教育行政課長	<p>トライアングル事業については従来から学校それからP T Aが協力し合いながら進めていたところですが、地域学校協働活動事業については、学校の中に運営協議会を設置しまして、そこで協議をしながら活動を決めていく事業で、実施母体が全く違う別の事業の位置づけになっています。</p>
秋松委員長	<p>他にご意見、ご質問等ございますか。</p>
浅井委員	<p>資料館に園児を集団で見学することは可能でしょうか。</p>
村山館長	<p>事前に御連絡いただければ対応いたします。ただ、人数制限等がありますので、複数回に分けていただくこともございます。</p>
浅井委員	<p>人数はどれくらいですか。</p>
村山館長	<p>一度に10人、20人程度であれば対応できます。一度に50人は避けていただくようお願いします。</p>
大地委員	<p>生涯学習推進基本計画についてお伺いします。前に会議に出させていただき、たいへん丁寧に作られていると思いますが、社会教育委員の分担として、みよしの教育振興基本計画推進委員会の会議にも出させていただいているのですが、その中のプランで生涯学習のことがあるのですが、この関連について御質問いたします。教育プランの中で作戦14ということでサンライブでいろんなことが学べるようにするという記載があるのですが、その中に成果指標があって、令和元年に2,334人受講した人、これが令和7年に3,000人にしますという表になっているのですが、今現在令和3年度末に何人くらいかこれを2,334人を3,000人に上げていくときに具体的な手立てとかアイデアがあると思うのですがこの点についてどんなことを考えているのかお聞かせください。</p>
二子石生涯学 習推進課長	<p>この計画につきましては令和7年に目標3,000人ということですが、令和3年度末にアンケートで受けてみたい講座などをとっておりますので、要望や意見を取り入れつつ、できるだけ皆さんに参加いただけるような講座を開催することで、人数を上げていきたいと考えています。今後もアンケートで確実にニーズを掴むことで令和7年の目標を達成していきたいと考えています。</p>
大地委員	<p>アンケートは大事だと思いますがこれを広報に生かすことも大事だと思います。</p>
木戸教育部次長 兼教育行政課長	<p>昨年度末の受講者は、おそらく目標に向けて順調に伸びている訳ではなく、新型コロナウイルスの影響で停滞している状況になっていると思います。この先7年度に向けての人数も新型コロナ禍以前の数値で算出したものだと思いますので、見直しも必要となってくるかもしれません。その中できちんと年次計画の中で実績とか計画とかを皆さんにもきちんとお知らせして検討してまいります。</p>
野口委員	<p>スポーツ課事業概要で質問します。33ページの総合型地域スポーツクラブの</p>



林スポーツ課長	<p>運営支援ですが、私はなかよしクラブの指導者をやっているのですが、今年度は子どもの申し込みが多いと周囲からお聞きしています。ぜひ支援策を充実させていただきをお願いします。</p>
秋松委員長	<p>コロナ禍でここ2年から3年は活動が少なかったように思いますが、最近活発になってきたと思います。スポーツクラブが頑張ってみえるということなので、今までは運営費ということで補助金で支援してきましたが、事業費補助に切り替え、活動を重視した支援をしていきたいと思っていますので、どうかよろしくをお願いします。</p>
各委員	<p>他にご意見、ご質問はございますか。</p>
7その他	<p>【意見なし】</p>
秋松委員長	<p>それでは、本日の次第の7その他について、事務局何かありますか。</p>
溝口主査	<p>本日委員長及び副院長が選任されましたので、お手元に役職入りの委員名簿をお配りいたしました。参考にしてください。</p>
秋松委員長	<p>何かご意見、御質問はございますか。</p>
日置委員	<p>せっかく参加させていただいていますので、感想を述べさせていただきます。子どもがサンライブをよく利用させていただき、娘が毎日行きお世話になっています。迷惑をかけていないか心配しています。それからスポーツ課とこれからの部活動について話し合っていくと思いますが、社会教育と学校教育との連携が非常に重要になってくると思います。また、資料館も小学3年生が、たいへん喜んで利用しています。コロナが収まってもっとたくさん利用できれば良いと思っています。</p>
秋松委員長	<p>学校教育、社会教育、家庭教育といろいろ難しい面もあると思いますが委員の皆様のご協力のほどよろしくお願いします。</p>
秋松委員長	<p>他にご意見、ご質問はございますか。</p>
各委員	<p>【意見なし】</p>
秋松委員長	<p>無いようですので、本日の協議事項は以上で終了いたしました。ご協力ありがとうございました。事務局へお返しいたします。</p>
木戸教育部次長兼教育行政課長	<p>ありがとうございました。以上で、第1回社会教育委員会を終了いたします。皆様、ご起立をお願いいたします。</p>
	<p>「一同礼」。ありがとうございました。</p>